

# CULTURAL NARRATIVE OF A

都市のカルチュラル・ナラティブ

平成 30 年度港区文化プログラム連携事業

## 地域文化資源インターンシップ —— 地域文化の現場を訪ねる講座

#CulNarra

<http://art-c.keio.ac.jp/-/artefact>

慶應義塾大学アート・センターが展開する「都市のカルチュラル・ナラティブ」プロジェクト。2018 年のテーマは「地域文化資源インターンシップ」です。

文化が形成、保存、発信される現場では、どのような活動が展開されているのでしょうか。本年の講座では、都市文化の物語（カルチュラル・ナラティブ）を支える人々に出会い、その活動をいわば「インターンシップ」のように経験することで、地域の文化資源について、一歩踏み込んだ知識を得ることを目指します。

トピックは、「都市の寺院を訪ねる」「ギャラリーを知る」「学校建築をめぐる」の 3 種類を準備しています。みなさんご参加をお待ちしています。

### 港区のギャラリーを知る： 特別見学&トーク「ギャラリーと公共性」

ギャラリーを知る

2019 年 2 月 8 日（金）13:30-15:30 横田茂ギャラリー（港区海岸 1-15-1）

多くの美術館・博物館が立地する港区は同時に、ギャラリーが集積する都市でもあります。ギャラリー、特に現代美術画廊を外から眺めるとき、私たちはどのようなイメージを画廊に抱いているのでしょうか。

アーティストとともに活動する現代美術画廊は、いままさに生まれつつある芸術を世の中に問う場です。そして、作品を中心に、今日的な問題がいきいきと議論され展開してゆく現場です。本講座では、36 年にわたり竹芝の地で活動する現代美術画廊、横田茂ギャラリーをたずね、特別見学とトークを通じて、現代美術画廊の仕事をもひも解きます。

#### 1. イントロダクション&特別見学

「横田茂ギャラリー、東京パブリッシングハウスと JCRI の仕事」

#### 2. 現代美術画廊の活動をめぐるトーク

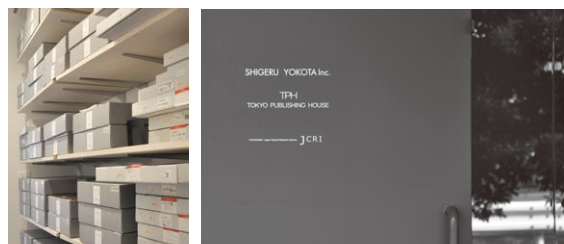
横田茂（横田茂ギャラリー）、渡部葉子（慶應義塾大学アート・センター 教授）

対象：どなたでも 定員・参加費：30 名程度（申込み多数の場合、抽選）／無料

お申込方法：1 月 28 日（月）までにホームページ上の申込みフォームより、または氏名とメールアドレス、ご所属を明記の上ファックスでお申込みください。

お問合せ：慶應義塾大学アート・センター

TEL 03-5427-1621 FAX 03-5427-1620 [cunary@art-c.keio.ac.jp](mailto:cunary@art-c.keio.ac.jp)



主催：慶應義塾大学アート・センター

共催：港区（平成 30 年度港区文化プログラム連携事業）



現代文化の発信地、国際都市として知られる港区は、同時に、多くの寺社仏閣や史跡、そして歴史ある企業が所在する歴史文化都市でもあります。このダイナミックな時間軸をもつ都市文化の眺望を、一層明らかにするためのプロジェクトが、「都市のカルチュラル・ナラティブ」です。

今昔の文化資源や、文化を巡る学術的な成果を相互に連結し、文化の物語（カルチュラル・ナラティブ）を形づくることによって、現代・将来の芸術文化活動を支え、文化観光の深化を図る。さらに、日本の文化に寄せられる国際的な関心に対応することを目指しています。

[keio.artcenter](https://www.facebook.com/keio.artcenter) [culnarra](https://www.instagram.com/culnarra)

慶應義塾大学アート・センター（本間・篠）  
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45  
Tel: 03-5427-1621 Fax: 03-5427-1620  
[cunary@art-c.keio.ac.jp](mailto:cunary@art-c.keio.ac.jp)



## 港区文化プログラム連携事業

港区文化プログラム連携事業は、区内で行われる文化芸術事業及びその主催団体を一定期間指定し、団体との連携を図ることにより、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京 2020 大会）に向けた港区ならではの文化プログラムを展開する事業です。事業の実施を通して、区内の文化芸術及び国際文化交流の発展、文化芸術を通じた誰もが共生できる地域社会の実現、東京 2020 大会に向けた気運醸成、さらにはレガシー創出（未来に残すべき伝統、人材、知恵等の継承）を目指しています。

### 2018 年度のプログラム

各イベントのレポートはウェブサイトや Artefact に掲載する予定です。

#### 1. 都市の寺院を訪ねる

ガイドツアー&レクチャー「増上寺山内寺院の歴史と文化」

2018 年 9 月 27 日（木）

芝増上寺大門通りと旧御成道の歴史探訪

2018 年 9 月 29 日（土）

寺院が伝える都市文化の物語—妙定院の文化財

レクチャー&坐禅 WS「古川のほとり・龍源寺からのまなざし：寺院文化の現在」

2018 年 10 月 13 日（土） 龍源寺

ツアー&レクチャー「学問・文化プラットフォームとしての寺院：泉岳寺と禅の文化」

2018 年 11 月 18 日（日） 泉岳寺

#### 2. ギャラリーを知る

トーク&ガイド「慶應義塾のギャラリーを知る：『釈宗演と近代日本』展」

2018 年 7 月 21 日 慶應義塾大学（三田）

特別見学&トーク「ギャラリーと公共性」

2019 年 2 月 8 日（金） 横田茂ギャラリー

#### 3. 学校建築をめぐる

慶應義塾 三田キャンパス 建築プロムナード

2018 年 10 月 17 日（水）・20 日（土） 慶應義塾大学（三田）

大学の建築フォーラム：アーカイヴとアウトリーチ

2018 年 10 月 20 日（土） 慶應義塾大学（三田）

「ARTEFACT」は、都市のカルチュラル・ナラティブプロジェクトのプロジェクト・マガジンです。「学術研究」と「文化観光」の接続を目指して、イベントのレポート、地域の文化資源紹介、文化資源の現代的活用などに関する記事を掲載しています。「増上寺／都市のカルチュラル・ナラティブ」をテーマとした ARTEFACT 01 は、アート・センターで頒布していますので、ご希望のかたはお問い合わせください。

CULTURAL CITY  
NARRATIVE OF A  
都市のカルチュラル・ナラティブ

## 地域文化資源インターンシップ — 地域文化の現場を訪ねる講座

ART  
FACT

ARTEFACT 02

### 東京 2020 参画プログラム

都市のカルチュラル・ナラティブ

## 地域文化資源インターンシップ

— 地域文化の現場を訪ねる講座

文化  
オリンピックアード

